

飯江小

竹海小

山川東部小

山川南部小

4校統合協議会だより

平成26年9月1日 第2号

発行／4校統合協議会 編集／4校統合協議会編集会議



飯江小学校引っ越し、2校併設がスタート！

8月22日～23日、統合小学校を建設するにあたり、児童の安全と学習環境を確保するため、飯江小学校が山川南部小学校敷地に設置した仮設校舎に引っ越しました。（左：飯江小仮設校舎、右：南部小校舎）

8月28日の出校日には、2校全児童の交流会が行われ、体育館での全員ゲームや各教室での自己紹介などお互いを知りあっていました。

今後、統合するまでの約1年半、飯江小と山川南部小の子供達は、同じ場所で学校生活を送ります。



2校交流会でふれあう子供達

第2回統合協議会を開催

第2回4校統合協議会が、7月10日みやま市役所山川支所で開催されました。

協議会では、事務局から協議会の周知状況や飯江小学校仮設校舎設置の進捗状況等について報告があり、基本設計で作成された統合小学校のイメージ図が示されました。現在の飯江小学校校舎は大規模にリニューアルされ、音楽室や図書室などの特別教室は新しく建築される予定です。

会議では、統合小学校の学校名を公募することなどについて話し合われました。

主な協議事項

「統合小学校の学校名の選定方法」と「学童保育事業の取り扱い」について、協議しました。

☆現在、統合小学校の学校名を募集中です！！

みやま市で初めてとなる統合小学校です。4校区の子供たちの夢と希望を詰め込んだ、また地域の皆さんにも親しんでもらえるような小学校にしたいという思いから、学校名を公募しています。

～9月4日(木)が締め切りです。皆様ふるってご応募ください～

公募の範囲	原則としてみやま市にお住まいの方
公募の方法	応募チラシ(区長及び学校を通じて配布)、応募用はがき(広報みやま8月号) 市ホームページ、封書、ファクス、電子メール
公募の締切	平成26年9月4日(木)まで 【もうすぐ締め切りです】
募集の制限	○所定の応募用紙を用い、応募用紙1枚につき1点のみとする。 ○1人何点でも応募できるが、同一の学校名は1点のみとする。
記載内容	統合小学校の学校名、その学校名とした理由など
選定方法	総務部会で数点に絞り、統合協議会で学校名案を決定する。
選定基準	○漢字、ひらがな、カタカナにより標記されたものとする。 ○「飯江」「竹海」「山川東部」「山川南部」の名称は使用しない。 ○「4小学校区の地域をイメージできるもの」「わかりやすく、親しみやすいもの」 「学校の発展や児童の成長を期待する意味を含めたもの」が考慮されたものとする。
その他	応募された学校名案に関する一切の権利は、みやま市教育委員会に帰属する。

☆学童保育事業は、統合小学校で新たにスタート！！

現在、山川東部・山川南部・飯江小学校の児童は、山川町学童保育所運営協議会が運営する山川町学童保育所(山川東部小学校内)を、竹海小学校の児童は、シルバー人材センターが運営する岩田学童保育所(岩田小学校内)を利用しています。

統合小学校が開校する予定の平成28年度からは、統合小学校の中に設置する学童保育所で、新たにスタートすることになりました。

- 4校区の学童保育事業は、統合小学校敷地内で新たに実施します。
 - ＜対象区域＞ 統合小学校校区の全域
 - ＜開始時期＞ 平成28年4月1日から(予定)
 - ＜施設形態＞ 統合小学校敷地内に専用施設を新設
- 具体的な施設整備や運営方法等については、関係者と協議の上、福祉事務所が決定します。



学童保育事業って？

児童福祉法に基づき、保護者が労働などで昼間家庭にいない市内小学校に就学している児童に対して、授業終了後に学童保育施設を利用して適切な遊びや生活の場を与えて、児童の健全な育成を図る事業だよ。

専門部会報告

7月10日までに開催された専門部会での協議状況が報告されました。

開催日 6/19・7/10

○統合小学校の学校名について

公募する方向で、応募要項等について協議しました。

○制服(標準服)の選定について

- ・現在、4校全てで制服を着用しており、統合小学校でも制服を着用することとし、新しい制服デザインを検討することにしました。
- ・新しい制服の着用は、平成28年4月入学児童からとなりますが、保護者の負担軽減の観点から、可能であれば平成27年4月入学児童から着用できるよう検討していくことになりました。
- ・在校生の制服の取り扱いは、今後検討していきます。
- ・デザインは今後検討していきますが、最終的には投票を行うなど、保護者の皆さんの意見を広く取りいれながら選定していくことになりました。



総務部会

【部会長】 筒井今日子

【副部会長】 野田太佳子

平林 恵子・森 總子

由留部啓文・西田 格

吉原 守生・庄山 泰子

芳野 征稔・猿渡 恵子

酒井 真紀・江崎 智行

施設部会

【部会長】 福山 秋義

【副部会長】 牛嶋 繁己

内藤 忠寿・西山 清朗

古川 睦子・藤岡チハル

徳永俊一郎・上原 淳

大久保邦博・角 和広

樺島 紘輝・河野 竹美

○施設整備について

統合小学校の建設地となる飯江小学校で現地を視察しました。実際に建設予定地を歩きながら、事務局より施設整備の概要について説明を受けました。

視察後に行った意見交換では、境界フェンスの設置や駐車スペースの確保等の意見が出されました。次回の部会では、要望事項の取りまとめを行う予定です。

○通学路について

通学についての基本方針を検討するため、次回の部会に各自、通学路についてのイメージを持ち寄ることにしました。またスクールバスについては、飯江校区も含めた4校区全体として検討することを確認しました。

開催日 6/23

現地視察



学校運営部会

【部会長】 吉原 守生

【副部会長】 古川 睦子

櫻井 芳樹・内藤 忠寿

平林 恵子・由留部啓文

柿園 幸彦・野片 敏洋

大久保邦博・猿渡 恵子

境 美近・角 和広

開催日 6/25・6/30・7/7

○4校校長会

飯江小学校の8月の仮設校舎移転について、市内全小学校からの応援体制や作業手順などを検討しました。

○4校教務主任会

4校交流の教育活動「集合学習」は、今年度はすでに3度実施しており、今後も随時計画しています。次年度の教育課程については、週時程は現飯江小・南部小を基本に検討し、主行事等は各校の現行事を見直し共通行事を検討していきます。

○4校事務職員会

統合に向けての文書・備品整理や、飯江小学校校舎移転に伴い生じる様々な業務について確認を行いました。

組織部会

【部会長】 松尾 逸央

【副部会長】 古賀 心悟

櫻井 芳樹・福山 雅哉

西山 雄二・柿園 幸彦

筒井 貞三・野片 敏洋

坂本 孝・松尾 佳昭

境 美近・加藤由美子

開催日 7/3

○学童保育事業について

市福祉事務所から、学童保育事業の現状や統合後の事業についての考え方などを聞いた上で、4校の学童保育事業を統合小敷地内で新たに実施することなど、基本的な方針を取りまとめました。

また、学童保育所の設置場所については、南側の主要地方道高田・山川線から入った場所と、北側の多目的スペース内の2案が示され、子どもたちの安全性を第一に、今後、関係機関と協議の上、福祉事務所で決定することとしました。



学童保育のようす

○その他

各校の閉校の取り組みについて、現時点での情報交換を行いました。

飯江校区では、11月に開催予定の「ふれあい祭り」の中で、校舎とのお別れイベントの企画やDVD作成を予定されていること、山川東部校区では、記念誌の作成を計画されているということが報告されました。

次回の4校統合協議会は

9月25日（木）19：30～
山川支所 大会議室 です。

【お詫びと訂正】

4校統合協議会だより第1号の委員名簿に誤りがありました。竹海校区の委員、古賀心悟さんの役職が「PTA会長」となっておりましたが、正しくは「前PTA会長」でした。お詫びして訂正させていただきます。

【問合せ先】4校統合協議会事務局（学校教育課 学校再編推進係）

TEL32-9027 FAX32-9100 E-mail:saihen@city.miyama.lg.jp

友達いっぱい、楽しいよ！ — 初めての集合宿泊体験 —

市内の各小学校で毎年夏休みに行われている「宿泊体験学習」。今年、山川南部小学校と飯江小学校では、2校合同の「集合宿泊体験学習」として、7月29、30日の2日間、熊本県立あしきた青少年の家で実施されました。山川南部小学校での出発式では、参加した4・5年生32名から、緊張の面持ちの中にもワクワクする気持ちが伝わっていました。1日目のお昼からは、みんなでペーロンを体験。二艘のペーロン船に分乗した子どもたちは、互いに大きな声をかけ合い、水しぶきを浴びながら慣れない櫂を一生懸命に漕いでいました。ペーロン活動の良さは「協力」を実体験できること。日頃の学習ではなかなか体験できない、多くの仲間と協力し合うことによる達成感、充実感を味わうことができます。ゴールに辿り着いた子どもたちは「みんなで協力してゴールできてよかった」と満面の笑みを浮かべていました。

このような交流学習を通じて、互いを知っていく子どもたち。統合までには、きっとたくさんの友達ができていることでしょう。



仲間と協力し前進するペーロン船